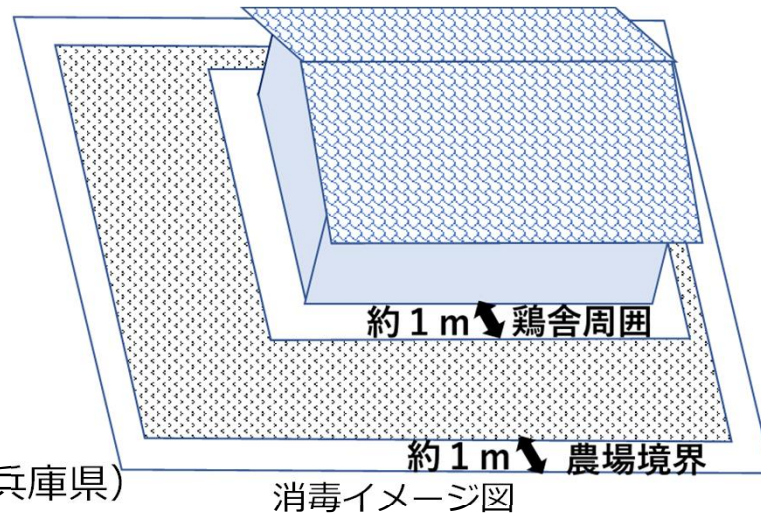


## 高病原性鳥インフルエンザ対策の徹底を！

今シーズンの発生事例をもとに、国の疫学調査チームが注意すべき点をまとめました。以下をチェックして、皆さんの農場での発生防止対策を徹底しましょう。

- ・家きんでの発生 4県4事例  
(佐賀県、茨城県、埼玉県、鹿児島県)
- ・野鳥での発生 20都道県76事例
- ・飼養鳥での発生 2県2事例 (岐阜県、兵庫県)



### 飼養衛生管理基準の遵守



- ・毎月チェックを行っている7項目の再確認
- ・野鳥及び野生動物対策 (ネットや家きん舎の修繕)
- ・害虫やネズミ対策 (粘着シートの設置)

### 感染予防対策



- ・家きん舎の周囲、農場周囲を消毒しましょう。
- ・農場の周囲に水鳥が飛来するような河川などがある場合は、さらに対策を徹底しましょう。

### 早期発見・早期通報



- ・地域へ感染が広がらないようにするためには、早い段階でまん延防止措置を行うことが重要です。異状が認められた際は、すぐに管轄の家畜保健衛生所へ御相談ください。